

岐阜県職員倫理憲章 多治見土木事務所実行計画

平成18年7月に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり多治見土木事務所実行計画を定めます。

令和8年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 土木関係業者や関係団体との良識ある関係を維持し、事務の執行においても関連法規等に照らして厳正に運用し、公平・公正に対応します。
- 職務上利害関係がある者との会食や遊技、金銭・贈答品の譲受等の行為については、「岐阜県職務倫理規程」を遵守します。
- 職務執行に対する不法・不当要求には、職員個人や担当窓口のみの対応に任せず、職場全体で対応するとともに、危機管理部門等関係部署との連携を密にし、協働して対処します。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を挙げるよう努めます。
- ・前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事業実施に当たっては、限られた予算の中で常にコスト意識を持って臨み、創意工夫をもって効率的効果的な執行に努めます。
- 事務用品の在庫管理の徹底・再利用の促進による事務用品購入経費の節減、両面コピーや縮小コピーなどの活用によるコピー使用枚数の節減に努めます。
- 「ノー残業デー」、「早く家庭に帰る日」の完全実施等により、時間外勤務縮減に努めます。
- 晴天時の窓際蛍光灯の消灯及び残業時の部分消灯を行い、経費節減を徹底します。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧な業務を進めます。

【取組事項】

- 新聞やインターネット等から国や他県の動向などの情報収集を積極的に行い、収集した情報を回覧して情報共有を図ります。
- 全ての職員が、業務に関連した研修会等に積極的に参加して専門的能力・知識を習得するなど、常に自己研鑽に努めます。
- 事業に協力頂く地権者及び地元関係者への説明は、わかりやすく丁寧に行います。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- あらゆる不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、所属内の緊急連絡網を整備します。
- あらゆる情報に常に細心の注意を払い、いち早く不祥事等の危機を察知し、上司への迅速な状況報告と適切な対応により問題発生を未然に防止します。
- 水防当番にあたる者は、事前に気象情報を入手するなどして、呼び出しの連絡に即応できるような危機意識の保持に努めます。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により、直ちに現場へ出向き状況把握と現場からの報告に努めます。
- 問題が発生した原因の究明や、再発防止策の構築に当たっては、所属長を中心に、多面的・多角的に検討を行って対応します。
- 危機管理広報事案については、広報課等と連携を図りながら、「岐阜県危機管理広報マニュアル」に則って、透明・正確・迅速な情報発信に努めます。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 毎朝、課毎に朝礼を実施し、一日の業務等について職員間の情報共有を図ります。
- 課長会議を週一回実施し、業務の進捗状況等について情報共有を図るとともに、課題やその解決方法等について自由闊達な議論を行います。
- 良い情報はもとより、不都合な情報こそ上司への報告を速やかに行います。
- 職場環境美化のため、木曜日に勤務時間終了後全職員で事務室の清掃を行い、清潔な職場づくりに努めます。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 全ての職員が一つ以上の地域活動等（地元の消防団や自治会等の地域活動、ボランティア活動等）に積極的に参加し、それを通して得た「ひとりの県民としての目線」を日々の業務にフィードバックします。
- 事務事業の見直しによる仕事量の削減、内部事務の効率化による業務改革、各課に対する時間管理意識の徹底などにより、恒常化している時間外勤務を縮減するとともに、年次休暇等の取得日数を増加させ、県職員が地域活動等に参加しやすい環境づくりに取り組みます。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日の見えるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に活かします。

【取組事項】

- 県のホームページやマスコミなどあらゆる広報媒体を活用し、事業の実施状況、道路の通行状況などに関する情報を県民の皆様に適時・的確に提供します。
- 地域住民が参画する会議、活動に参加し、地域と連携した地域づくりを推進していきます。
- 県民の皆様からの苦情や要望・相談に対しては、真摯に耳を傾け、迅速かつ丁寧に対応し、必要に応じて事業の改善に役立てます。